

# 株式会社エフエムみしま・かんなみ

## 放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成 28 年 11 月 24 日 (木)
2. 開催場所 三島市一番町 2-29  
三島商工会議所 4 階・会議室 E
3. 委員の出席
  - ①委員の総数 6 名
  - ②出席委員数 4 名
  - ③出席委員の氏名  
岡山 一夫、中山 勝善、白井 由美子、藤吉 智子
  - ④放送事業者側出席者  
杉山 喜徳 (代表取締役)、遠藤 真里 (総務部)
4. 議 題
  - 第 1 号議案 特別番組『第 2 回 ボイス・キュー寄席』についての講評
  - 第 2 号議案 次回開催日について 他
5. 議事の概要 特別番組『第 2 回 ボイス・キュー寄席』についての講評

- 第 1 号議案** 放送日時：10/31(月)～11/2(水) 20：00～21：00  
※3 夜連続(60 分番組)  
【再放送】11/12(土)、19(土)、26(土)  
※3 週連続 土曜日 17：00～18：00

番組紹介 9 月下旬に開催した「第 2 回ボイス・キュー寄席 三遊亭鳳楽独演会」は三島市制 75 周年記念事業『みしまの文化百花繚乱』のプログラムのひとつ。当日披露された鳳楽師匠の落語 5 席を、特番仕立ての 60 分番組 3 本にして放送した。番組審議会では、「三島・函南に文化の花を根付かせたい」という思いで始めた寄席開催の趣旨、経緯を説明したうえで、古典落語の本格派として定評のある鳳楽師匠の滑稽噺『勘定板』を聴いてもらった。

- 第 2 号議案** 次回番組審議会の開催日程
6. 審議内容
    - 第 1 号議案 番組の講評

○ 落語をラジオの番組として聴けるというのがいい。

- 落語の楽しさ、想像する楽しさを再認識した。
  - ハッキリとした言葉遣い、間の取り方はアナウンスの手本にすべき。
  - 鳳楽師匠の話芸に魅せられ、時間が短く感じられた。
  - 三島、函南の文化向上にこれからも貢献して行ってほしい。
  - 若い人が古典落語を聴いて、どう感じるかが気になる。
- ～といった意見がありました。

第 2 号議案 次回の番組審議会の開催日程決定 平成 29 年 1 月 26 日

- 7. 審議機関の答申又は改善に対してとった措置及びその年月日  
特になし
- 8. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合における  
公表の内容、方法及び年月日
  - ① 議事録などをファイルとして供覧
  - ② エフエムみしま・かんなみの  
11/25（金）「Come Come FLYday」  
11/26（土）「ハッピーサタデー♪」の時間内で放送
  - ③ 静岡新聞に掲載 平成 28 年 11 月 26 日（土）記事
- 9. その他の参考事項  
特になし  
株式会社エフエムみしま・かんなみ